



学園だより

# 辛夷花

発行 社会福祉法人上の原学園

住所 茨城県桜川市上野原地新田159-1 TEL0296-75-2509(代)

ホームページアドレス <http://www.u-gaku.or.jp/>

メールアドレス [uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp](mailto:uenoharagakuen@basil.ocn.ne.jp)



## 令和4年度卒園式



### 卒園 おめでとう!

ご卒園おめでとうございます。  
 三月三日に令和四年度児童棟卒園式を  
 新型コロナウイルス感染予防の為、児  
 童棟内で行いました。  
 今年は四名の方が卒園されました。  
 卒園式では卒園生一人一人が答辞を述  
 べました。立派なスピーチに感動する  
 とともにこれまで皆さんと一緒に過ご  
 した日々を思い出し、成長を感じまし  
 た。  
 今年度の卒園生は約三年から十二年  
 間児童棟で過ごされました。それぞ  
 れ進路が決まり、三名の方がグループホ  
 ムへ、一名の方が自宅へ戻り生活され  
 ます。今まで成長を見守らせていただ  
 いた方が卒園され、大変寂しい思  
 いますが、新天地での更なる活躍をスタ  
 ッフ、在園生一同期待しています。

小島 記



# 卒園生インタビュー



## 大塚紅亜さん

質問1 卒園式後の心境は？

家に帰るのが楽しみです。

質問2 在園生にメッセージはありますか？

充実した学園生活を送って下さい。  
フアイトです！



## 野上翔瑛さん

質問1 卒園式後の心境は？

僕らが居なくなっても、楽しい事を  
思い浮かべて、トラブルを少なくする様  
にして下さい。

質問2 在園生にメッセージはありますか？

毎日楽しい生活を送って下さい。



卒園式を終えた直後の三人に今の心境を尋ねて  
みました。四月から新しい環境で生活していく彼  
らですが、質問の答えを聞いてる間に楽しみに  
している反面、緊張・心配している面も見て取れ  
ました。  
新しい環境でも頑張っていく皆さんに期待です



## 見崎正太さん

質問1 卒園後の心境は？

寂しい気持ち。皆と過ごせた事が  
印象に残っています。

質問2 在園生にメッセージはありますか？

皆で仲良く過ごして欲しいです。



# 雨引観音散策

六月三日に児童棟は雨引観音へ園外活動へ  
行って来ました。当日は台風二号の影響があ  
り活動は厳しいかと思われましたが、午後か  
らは雨も上がった為、行ける運びとなりまし  
た。

出発前に利用者さん、職員共に事前に注文  
していた弁当を食べ、腹ごしらえをしました。  
学園の食事ではあまり出ないメニューを選ん  
だ為、多くの利用者さんがおいしそうに食べ  
ていました。その後は中、高等部のグループ  
が徒歩で、暫くした後には小学、未就学のグル  
ープが公用車で目的地へ向かいました。

無事に両グループが合流すると一緒に参拝  
をし、集合写真を撮り、恒例の孔雀を見学し  
たりしました。

今年の雨引観音散策は台風後の影響もあつ  
て例年のスケジュールを一部省略する事があ  
りましたが今年も誰一人欠ける事無く、無事  
に活動を終える事が出来ました。

後藤 記





# 成人寮 Aユニット園外活動

五月二十三日東棟のAユニットで園外活動を行いました。イオンモール笠間店で昼食を含めた買い物を行ってから北山公園へと行きました。学園を出発後、イオンモールへ到着すると夕方ぶりに人ごみのある大きな商業施設で買い物ができるという事もあり、皆さん楽しみにされています。職員と一緒に店内に入ると、少し緊張した面持ちで職員の側から離れない方や、陳列されている商品に目を奪われている方などがいらつしやいました。車内に戻ると購入した商品にご執心の様子でした。公園に着後は雨天であった為、公園内の休憩施設で食事を摂り、帰りの車内は疲れた様子でゆっくりと休まれました。

棟内で今年度初めの園外活動と言う事もあり、他のユニットの利用者さんで購入したい物を担当職員に話している方もおり、次回の園外活動への気持ちの高揚が見られました。

高島 記

## 園内活動

五月四日成人東棟でお楽しみ会を行いました。学園近くのレストラングラスデイで四種類の中からそれぞれが選んだケーキと飲み物が提供されました。皆さん綺麗に完食され、終始満足そうな笑みが見られました。

草原 記



四月十七日に成人西棟で調理実習を行い、利用者さんのリクエストでフルーチエ作りを行いました。ストロベリーとピーチ、マスカットの三種類の味でフルーチエを作りました。パイナップルとみかんの缶詰、切り分けたリングを準備しました。準備が終わると、器に好きな味のフルーチエを乗せて、パイナップルとみかん、リングを盛り付けました。利用者さん各自が作り終えると、席へ座ってフルーチエを美味しく食べました。かわりする利用者さんが多く、ストロベリー味がとても人気でした。

四月十七日に成人西棟で調理実習を行い、利用者さんのリクエストでフルーチエ作りを行いました。ストロベリーとピーチ、マスカットの三種類の味でフルーチエを作りました。パイナップルとみかんの缶詰、切り分けたリングを準備しました。準備が終わると、器に好きな味のフルーチエを乗せて、パイナップルとみかん、リングを盛り付けました。利用者さん各自が作り終えると、席へ座ってフルーチエを美味しく食べました。かわりする利用者さんが多く、ストロベリー味がとても人気でした。

三嶋 記

## 園内活動 調理実習



## Fユニット 園外活動



五月二十六日にFユニットの園外活動で、栃木県真岡市の井頭公園に出掛けました。公園へ向かう途中のセブンイレブンで飲み物やお弁当を購入し、井頭公園に到着後、公園内の芝生にゴザを敷いてお弁当を食べました。久しぶりに外で食事をした事もあり、利用者さん全員が嬉しそうな表情で食事を楽しんでいました。昼食を終えた後は井頭公園内のバラ園に移動し、たくさんの種類のバラが咲いていた事もあり、興味深そうにバラの花を観賞していました。その後も公園内を散策してから、学園に戻りました。

永野 記



# たこ焼き・こぶし

さくら・こぶしでは四月十九日に調理実習で、たこ焼き作りを行いました。初めて体験される方もいたようで朝から楽しみにされていました。

利用者さんは四つの班に分かれて、準備された生地や具材を入れたり、たこ焼きをひっくり返したり、と各班それぞれの利用者さんが協力する姿が見られました。たこ焼きが完成すると、利用者さんへ均等に分けてから、美味しく召し上がりました。

調理実習後「初めてで緊張したけど、楽しかった」「またやりたい」という声が多く聞かれ、充実した園内活動となりました。今後も利用者さんが楽しめるような活動を計画していきたいと思えます。

磯記



# サポートセンター

## お花見

三月三十日、グラウンドでお花見を実施しました。昼食には利用者様のご希望でハンバーガーを提供しました。屋外での食事は久しぶりでしたので、気分も晴れて、皆さんあつという間に完食されました。自由時間では、桜の花を見に行く方、グラウンドでお昼寝をする方がいらしたりと穏やかな時間を過ごされました。

コロナ禍で不安な思いをされている利用者様に、少しでも楽しんでいただける様、例年とは違う形でのお花見を実施しました。当日は天候にも恵まれ、利用者様の笑顔で溢れた素敵な一日になりました。

塚田記



# つくし・ステップ

## 仮面ライダーショー



四月二十四日に仮面ライダーショーを行いました。職員が仮面ライダーやショッカーに扮してアクションシーンを含めた劇を披露すると、皆さん大きな歓声で仮面ライダーたちを迎え入れていました。

途中、仮面ライダーがショッカーにやられてしまうシーンでは、皆さんの「頑張れー」や「負けるなー」と大きな声援が沸き起こりました。

仮面ライダーが敵を倒し、帰っていく際には皆さん自分から手を出してハイタッチを行い、終始大変な盛り上がりを見せました。

ショーの終わりには、写真撮影会や握手会を行い、とても良い笑顔がその場にたくさん溢れており、皆さん存分にショーを楽しんでいただけたようでした。

村井記



# 特別養護老人ホーム 上の原

## ボランティヤ・ダンス・ショー

五月八日に新型コロナウイルス感染症が五類へ移行されたことを受け、特別養護老人ホーム上の原では、長らく出来ずにいたボランティヤの方をお招きしてのレクリエーションを約三年半ぶりに再開しました。

五月十九日に『舞姫の会』様によるダンスボランティア、そして六月十七日には『フラ・マールア』様によるフラダンスのボランティヤ・レクリエーションが開催されました。

五月十九日、モダンダンススタジオ『舞姫の会』（代表・慶野保子様）の慰問がありました。

ショートステイを含めた全ユニットのご入居者様、スタッフの総勢四十名ほどで鑑賞させていただきました。昭和の名曲に合わせて六名のダンサーがキレのあるダンスを披露し、時に女性のしなやかさを表現する振り付けで皆様を魅了されました。また、九十三歳のご年齢で現在も自宅にて花道、茶道教室を開いてご指導をされている筑西市在住の小島きみい様はギターの弾き語りを披露され、お一人での堂々とした弾き語りの姿に皆様大変元気づけられていらつしやいました。

ソプラノ歌手の和田智子様は佐藤美千代様の伴奏に合わせて『日本の歌』を歌唱され、ご入居者様も一緒に口ずさんでいる様子でした。シューベルトの『野ばら』をドイツ語で歌唱された際にはこれまでと雰囲気が変わり、皆様熱心に耳を傾け、歌い終わると大きな拍手が沸き起こりました。

最後はアンコールの歓声に応じて山本リンダの『どうにも止まらない』に合わせたダンスが披露され、会場は一気に盛り上がりを見せました。今後このようなご入居者様が楽しく過ごせる機会を増やして行きたいと思えます。

飯村 記

### 5月19日 舞姫の会様 ダンスボランティアショー



### 6月17日 フラ・マールア様 フラダンスボランティアショー



### 紫陽花観賞

六月中旬から下旬にかけて、今年も紫陽花見学に行ってきました。今年には雨引観音に加え、筑西市にある茨城県県西生涯学習センターにも行きました。県西生涯学習センターは入り口から道沿い両側に紫陽花が咲き誇り、車の中からでも楽しむ事ができました。今年には暖かな日が続く、紫陽花の開花も例年より早く見頃を迎えていました。梅雨の季節ということもあり雨の降る日が多くありましたが、天気の良い日には車を降り、お散歩をして大きな株の紫陽花と共に写真を撮ることができました。久しぶりの外出に、皆様とても喜ばれていました。

山口 記



あまひきかんのん



# 【第7回】福祉の聲

「福祉」をテーマに専門職の視点を交えて情報発信する「福祉の聲」。第7回の今号より、障がい福祉の分野における相談支援を中心にシリーズでご紹介をします。

## 「相談支援」とは何か

前回までは居宅介護支援事業所上の原で担当しておりました「福祉の聲」。今回より相談支援事業所大地が引き継ぎましたので、障がい福祉サービスの面からお話しをさせていただきます。

まず今回のテーマとして「相談支援とは何か」という事です。

皆さまも一度くらいは耳にした事がある言葉だと思いますが、この「相談支援」とは、障がいを持つ方の環境や悩みの相談に応じて、暮らしをより良くするお手伝いをする事です。

福祉サービスを利用する為には受給者証というものが必要になります。いわゆる証明書のようなものですが、これらが各市町村の福祉課から発行されて初めて福祉サービスが利用できます。その発行までのお手伝い、事業所を探す、利用後のサポートをして行くのが「相談支援」の仕事です。

次回は福祉サービスと相談支援の関わりについてお話しをさせていただきます。

枝記

# 普通救命講習

三月二日、普通救命講習が上の原学園の新棟ホールで開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により長らく講習会が実施出来ない状況でしたが、今回約三年ぶりに開催する事が出来ました。

始めに消防署の方から救命処置の流れについて講義がありました。次に実際に参加者一人ひとりが、倒れている人を発見してから胸骨圧迫までの過程を模擬練習しました。その後、AEDの使用方法に関して学びました。

一通り流れを学んだ後、参加スタッフ間でそれぞれ役割分担をして通しの実演練習を行い、細かい流れや動きを確認しました。最後に止血法や気道に異物が入った際の対応などを学び講習会を終えました。

今回学んだ事をしっかりと吸収し、その場に遭遇した際にも慌てず冷静に対応出来る様にしていきたいと思います。お忙しい中、講義を務めて頂きました消防署の方々、大変貴重な講義の時間をありがとうございました。

島崎 記



# ナースコール

コロナウイルス 感染症への対応

五月八日以降、五類に引き下がり対応が今までのように緩やかになりました。マスクの着用は個人の判断になりましたが、まだまだ着用している方がほとんどです。ウイルス自体が消えたわけではなく、感染するリスクはあります。ワクチンの効果もあるためか感染しても軽症で済んでいます。コロナ前の状況に少しずつ戻れている喜びもありますが、まだまだ不安の方が強く残っているのが現状です。

片田 記



# 歳末助け基金

令和四年度も皆様からの沢山の御助力を頂き、ありがとうございます。成人棟はテレビを、児童棟ではソファを基金の一部で購入させていただきました。今後も大切に使用していきたいと思えます。



## 成人棟



## 児童棟

# 沢山株式会社様より



沢山のお菓子を寄贈して頂きました。日々のおやつに提供させて頂きありがとうございます。善意を頂き、厚くお礼を申し上げます。





# 新採スタッフ紹介



【名前】柳田 大士  
 【出身地】栃木県  
 【趣味】ハイキング  
 【一言】初めての業界ですが、今までの経験を活かして頑張りたいと思います。

【名前】立川 龍衣  
 【出身地】桜川市  
 【趣味】絵を描く事、音楽を聴く事  
 【一言】初めの体験ばかりで、しっかりと仕事内容を覚えて仕事に慣れるように頑張っていきます。

【名前】宮田 隼児  
 【出身地】栃木県真岡市  
 【趣味】映画観賞、散歩  
 【一言】慣れるまで、ご迷惑をお掛けすると思いますが、よろしくお願ひ致します。

【名前】大塚 優雅  
 【出身地】茨城県  
 【趣味】音楽を聴く事  
 【一言】元氣よく頑張ります。よろしくお願ひ致します。

【名前】柳田 美穂  
 【出身地】桜川市  
 【趣味】スポーツ、観光  
 【一言】ご指導のほど宜しくお願い致します。

【名前】成田 珠樹  
 【出身地】桜川市  
 【趣味】動画鑑賞  
 【一言】一人一人の利用者さんに寄り添った支援を目指して、一生懸命頑張ります。



【名前】保坂 巧  
 【出身地】栃木県真岡市  
 【趣味】スケートボード  
 【一言】これから頑張るのでよろしくお願ひ致します。

【名前】保坂 琴美  
 【出身地】笠間市  
 【趣味】ゴルフ、ドライブ  
 【一言】初めてだらけの事がたくさんですが、自分なりに頑張りたいと思います。

【名前】富田 和樹  
 【出身地】桜川市  
 【趣味】スポーツ観戦 (TV)  
 【一言】まだまだ分からないことも多いですが、全力で頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

【名前】浅賀 泉  
 【出身地】桜川市  
 【趣味】旅行  
 【一言】家庭的な看護を提供していきたいです！

【名前】小林 正樹  
 【出身地】筑西市  
 【趣味】ドライブ  
 【一言】頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

【名前】佐久山 令子  
 【出身地】桜川市  
 【趣味】ゴルフ、野球観戦  
 【一言】明るく、笑顔をモットーに頑張ります。よろしくお願ひ致します。



## 内定者オリエンテーション



## 入社式

今年度は十二名の方が入社されました。これからよろしくお願ひ致します。

# 令和4年度 決算報告

### 資金収支計算書

(自)令和4年4月1日(至)令和5年3月31日

勘定科目	決算額
事業活動収入	1,144,182,314
事業活動支出	1,005,593,982
事業活動資金収支差額	138,588,332
施設整備等収入	100,000
施設整備等支出	51,124,430
施設整備等資金収支差額	△ 51,024,430
その他の活動収入	2,398,860
その他の活動支出	89,261,150
その他活動資金収支差額	△ 86,862,290
当期資金収支差額合計	701,612
前期未支払資金残高	518,456,049
当期末未支払資金残高	519,157,661

### 事業活動収支計算書

(自)令和4年4月1日(至)令和5年3月31日

勘定科目	決算額
サービス活動収益	1,130,179,532
サービス活動費用	1,088,504,248
サービス活動増減差額	41,675,284
サービス活動外収益	14,335,922
サービス活動外費用	13,423,010
サービス活動外増減差額	912,912
経営増減差額	42,588,196
特別利益	100,000
特別費用	1,019,289
特別増減差額	△ 919,289
当期活動増減差額	41,668,907
前期繰越活動増減差額	1,491,811,011
当期末繰越活動増減差額	1,533,479,918
基本金取崩額	
基本金組入額	
その他の積立金取崩額	
その他の積立金積立額	87,750,000
次期繰越活動増減差額	1,445,729,918

## 貸借対照表

令和5年3月31日

資産の部		負債の部	
流動資産	636,897,606	流動負債	178,261,945
固定資産	2,239,607,020	固定負債	324,332,570
		負債の部合計	502,594,515
		純資産の部	
		基本金	181,068,050
		国庫補助金等	451,962,143
		その他の積立金	295,150,000
		次期繰越活動増減差額	1,445,729,918
		(うち当期活動差額)	41,668,907
		純資産の部合計	2,373,910,111
資産の部合計	2,876,504,626	負債及び純資産の部合計	2,876,504,626

**写真掲載のしずく**

広報誌の写真掲載は個人情報やプライバシーに配慮し、ご本人やご家族の了承の上で掲載しております。

**納涼祭のお知らせ**

今年も数年振りには納涼祭を八月二十六日に実施する事となりました。

皆様の御参加をお待ちしております。




**「ささげ」**

今年もイオンのイエローレシートキャンペーンに参加し、皆様の温かいご厚意で沢山の日用品を頂きました。

この場をお借りして、お礼申し上げます。

**編集後記**

皆さん、こんにちは。この広報誌が発行される月は七月頃になっているでしょうか？一年の半分がもう過ぎてしまいました。早いものですね。

歳を取っていくにつれ、一年を短く感じてしまう現象を「ジャネーの法則」と呼ぶそうです。歳を取るにつれ人生における一年の比率が小さくなり、体感としての一年が短くなり、時間の流れが早く感じるそうです。

逆に自身にとつての新しい体験、挑戦をし、五感を刺激する事で一年を長く感じる様にすることも可能の様です。

今年の残り約半年、皆さんはどんな事に挑戦して一年を長く感じたいですか？

後藤 記

- 苦情解決担当者**
- 成人寮施設長 杉山 真里
  - 児童寮施設長 坪井 寿美雄
  - サポートセンター長 宮田 雅仁
- 苦情受付担当者
- 成人寮部長 佐藤 薫
  - 児童寮主任 篠崎 喜之
  - グループホーム主任 関 和子
- 第三者委員
- 保護司 又村 和子
- 上の原病院事務部長 (0296・76・1148)
- 上の原学園 関口 清 (0282・31・2986)
- (0296・75・2509)

## 苦情解決窓口